

平成23年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年12月7日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社OSGコーポレーション

コード番号 6757 URL <http://www.osg-nandemonet.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 溝端 雅敏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 藤沢 和一

TEL 06-6357-0101

四半期報告書提出予定日 平成22年12月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年1月期第3四半期の連結業績(平成22年2月1日～平成22年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年1月期第3四半期	3,988	15.8	517	32.1	494	33.4	297	△1.8
22年1月期第3四半期	3,443	△3.1	391	59.9	370	64.6	303	53.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年1月期第3四半期	59.57	—
22年1月期第3四半期	60.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年1月期第3四半期	3,955	1,954	48.6	384.51
22年1月期	3,611	1,702	47.0	339.61

(参考) 自己資本 23年1月期第3四半期 1,922百万円 22年1月期 1,698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年1月期	—	—	0.00	10.00	10.00
23年1月期	—	—	0.00	—	—
23年1月期 (予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

配当金の内訳 普通配当 15円00銭  
記念配当 5円00銭

3. 平成23年1月期の連結業績予想(平成22年2月1日～平成23年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,100	14.4	570	64.4	540	71.4	310	0.8	62.00

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年1月期3Q 5,000,000株 22年1月期 5,000,000株

② 期末自己株式数 23年1月期3Q 104株 22年1月期 55株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年1月期3Q 4,999,917株 22年1月期3Q 4,999,945株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確定要因を前提としております。従って、実際の業績は内外の状況により異なる結果となる場合がありますのでご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成22年2月1日～平成22年10月31日)におけるわが国の経済状況は、アジアを中心とした新興国の穏やかな経済成長を背景に、輸出を中心にして一部持ち直しを見せたものの、依然として不安定な雇用水準や急激な円高進行等により、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような情勢の下、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,988,512千円(前年同期比15.8%増)となりました。事業別の状況は次の通りであります。

水関連機器事業におきましては、引き続き国内販売が新規販売店の開拓等により順調に推移したことにより、1,903,390千円(同1.9%増)となりました。

メンテナンス事業におきましても、概ね予定通りに推移し、1,151,320千円(同1.7%増)となりました。

HOD(水宅配)事業におきましては、上期に引き続き加盟店の増加によるボトルドウォーターの販売が順調に推移したこと等により、900,899千円(同113.4%増)となりました。

営業利益に関しましては、売上高においては国内の水関連機器事業とメンテナンス事業が概ね予定通り推移したこと、またHOD(水宅配)事業が好調に推移したことで、大幅に増加したこと等により、517,157千円(同32.1%増)となりました。

その結果、経常利益は494,676千円(同33.4%増)となり、四半期純利益は297,852千円(同1.8%減)となりました。

なお、所在地別セグメント区分に基づく業績の表示は本邦の売上高が、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、記載を省略しております。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、3,955,297千円となり、前連結会計年度末に比べて344,006千円の増加となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加額267,122千円、商品及び製品の増加額37,568千円、長期貸付金の増加額30,000千円などによるものであります。

なお、純資産は1,954,487千円となり、前連結会計年度末に比べて251,535千円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が247,852千円、少数株主持分が27,071千円増加したことなどによるものであります。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は270,973千円となり、前連結会計年度末と比較して5,921千円の増加となりました。

当第3四半期連結累計期間における「営業活動によるキャッシュ・フロー」は212,401千円の収入(前年同期は433,587千円の収入)となりました。主な要因は、売上債権の増加額270,890千円の支出等がありましたが、税金等調整前当期純利益501,152千円等の収入によるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は27,634千円の支出(前年同期は19,420千円の支出)となりました。主な要因は、子会社株式の売却による収入43,200千円がありましたが、関係会社貸付による支出30,000千円、有形固定資産の取得による支出19,625千円、定期預金の増加による支出15,169千円等によるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は175,945千円の支出(前年同期は226,072千円の支出)となりました。主な要因は、短期借入金及びコマーシャルペーパーの減少額56,000千円、配当金の支払額49,601千円、長期借入金の返済による支出63,999千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年9月7日に連結業績予想の修正並びに配当予想の修正を行い、その後変更はございません。詳細につきましては、平成22年9月7日に発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」及び「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年10月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	496,489	475,398
受取手形及び売掛金	1,208,752	941,630
商品及び製品	197,149	159,581
原材料及び貯蔵品	250,066	239,394
その他	138,973	121,723
貸倒引当金	△4,253	△970
流動資産合計	2,287,178	1,936,757
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,124,237	1,123,138
減価償却累計額	△775,832	△753,890
建物及び構築物(純額)	348,405	369,247
機械装置及び運搬具	223,780	223,988
減価償却累計額	△165,921	△156,155
機械装置及び運搬具(純額)	57,858	67,832
土地	723,955	723,955
建設仮勘定	1,635	11,585
その他	426,235	380,334
減価償却累計額	△359,988	△331,484
その他(純額)	66,246	48,849
有形固定資産合計	1,198,100	1,221,471
無形固定資産		
のれん	4,170	6,733
その他	27,381	27,836
無形固定資産合計	31,551	34,570
投資その他の資産		
投資有価証券	62,069	67,898
長期預金	100,000	100,000
長期貸付金	69,041	39,041
その他	298,184	294,781
貸倒引当金	△85,828	△78,229
投資損失引当金	△5,000	△5,000
投資その他の資産合計	438,467	418,491
固定資産合計	1,668,119	1,674,533
資産合計	3,955,297	3,611,291

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年10月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	365,925	301,564
短期借入金	514,000	570,000
1年内返済予定の長期借入金	92,443	92,443
未払法人税等	200,480	79,658
賞与引当金	92,716	31,837
役員賞与引当金	5,137	—
返品調整引当金	16,725	34,146
その他	244,991	273,921
流動負債合計	1,532,419	1,383,571
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	68,126	132,125
退職給付引当金	68,372	70,223
役員退職慰労引当金	108,462	105,550
その他	23,429	16,869
固定負債合計	468,390	524,767
負債合計	2,000,810	1,908,338
純資産の部		
株主資本		
資本金	601,000	601,000
資本剰余金	690,401	690,401
利益剰余金	671,346	423,493
自己株式	△34	△18
株主資本合計	1,962,713	1,714,876
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△3,502	161
為替換算調整勘定	△36,709	△17,001
評価・換算差額等合計	△40,212	△16,839
少数株主持分	31,986	4,914
純資産合計	1,954,487	1,702,952
負債純資産合計	3,955,297	3,611,291

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年10月31日)
売上高	3,443,695	3,988,512
売上原価	1,195,400	1,448,511
売上総利益	2,248,294	2,540,001
販売費及び一般管理費	1,856,672	2,022,844
営業利益	391,621	517,157
営業外収益		
受取利息	6,091	1,258
金利スワップ評価益	791	—
還付消費税等	5,241	—
保険解約返戻金	—	1,075
その他	5,482	1,567
営業外収益合計	17,607	3,900
営業外費用		
支払利息	17,774	11,710
持分法による投資損失	9,279	7,071
社債発行費償却	4,817	—
その他	6,491	7,600
営業外費用合計	38,362	26,381
経常利益	370,866	494,676
特別利益		
子会社株式売却益	22,453	36,504
貸倒引当金戻入額	15,723	—
役員賞与引当金戻入額	5,000	—
特別利益合計	43,176	36,504
特別損失		
固定資産除却損	445	27
訴訟和解金	—	30,000
特別損失合計	445	30,027
税金等調整前四半期純利益	413,598	501,152
法人税、住民税及び事業税	113,437	226,036
法人税等調整額	—	△36,075
法人税等合計	113,437	189,960
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△3,022	13,339
四半期純利益	303,183	297,852

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年2月1日 至 平成21年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年2月1日 至 平成22年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	413,598	501,152
減価償却費	62,870	67,513
のれん償却額	2,803	2,351
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△17,704	10,881
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△2,571	△17,421
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,222	△1,851
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	362	2,912
訴訟和解金	—	30,000
受取利息及び受取配当金	△6,197	△1,353
支払利息	17,774	11,710
為替差損益(△は益)	△68	1,486
子会社株式売却損益(△は益)	△22,453	△36,504
持分法による投資損益(△は益)	9,279	7,071
固定資産除却損	445	27
売上債権の増減額(△は増加)	△195,997	△270,890
たな卸資産の増減額(△は増加)	11,461	△54,957
仕入債務の増減額(△は減少)	80,864	65,554
その他	121,554	41,343
小計	474,797	359,025
利息及び配当金の受取額	2,148	1,223
利息の支払額	△18,738	△13,714
訴訟和解金の支払額	—	△30,000
法人税等の支払額	△24,620	△104,133
営業活動によるキャッシュ・フロー	433,587	212,401
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	△332	△15,169
関係会社株式の取得による支出	△8,000	△6,040
有形固定資産の取得による支出	△22,212	△19,625
子会社株式の売却による収入	24,000	43,200
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△9,875	—
関係会社貸付けによる支出	△3,000	△30,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,420	△27,634
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額(△は減少)	△121,301	△56,000
長期借入金の返済による支出	△63,999	△63,999
自己株式の取得による支出	—	△15
社債の発行による収入	200,000	—
社債の償還による支出	△200,000	—
配当金の支払額	△24,616	△49,601
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△16,154	△14,139
少数株主からの払込みによる収入	—	7,810
財務活動によるキャッシュ・フロー	△226,072	△175,945
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,306	△2,899
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	189,400	5,921
現金及び現金同等物の期首残高	238,315	265,052
現金及び現金同等物の四半期末残高	427,716	270,973

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成21年2月1日 至平成21年10月31日)

	水関連機器事業 (千円)	メンテナンス事業 (千円)	H O D (水宅配) 事業 (千円)	その他事業 (千円)	計(千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	1,868,265	1,131,634	422,230	21,564	3,443,695	—	3,443,695
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,868,265	1,131,634	422,230	21,564	3,443,695	—	3,443,695
営業利益又は営業損失(△)	337,061	194,487	△3,019	△2,391	526,138	(134,516)	391,621

当第3四半期連結累計期間(自平成22年2月1日 至平成22年10月31日)

	水関連機器事業 (千円)	メンテナンス事業 (千円)	H O D (水宅配) 事業 (千円)	その他事業 (千円)	計(千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	1,903,390	1,151,320	900,899	32,902	3,988,512	—	3,988,512
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,903,390	1,151,320	900,899	32,902	3,988,512	—	3,988,512
営業利益又は営業損失(△)	343,544	194,170	120,276	△18,116	639,874	(122,717)	517,157

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品は以下のとおりであります。

事業区分	主要製・商品
水関連機器事業	浄水器、アルカリイオン整水器、ハイクロソフト酸化水生成器
メンテナンス事業	中空糸膜カートリッジ、活性炭カートリッジ、ハイクロソフト酸化水生成器用電解添加液、補修部品等
HOD(水宅配)事業	冷温水サーバー式ミネラルウォーター宅配事業等
その他事業	家庭用電気治療器、健康食品、健康器具等

3. 営業費用のうち消去又は全社項目に含めた配賦不能営業費用の金額は次のとおりであり、その主なものは当社の管理部門に係る費用であります。

前第3四半期連結累計期間 134,516千円 当第3四半期連結累計期間 122,717千円

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成21年2月1日 至平成21年10月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成22年2月1日 至平成22年10月31日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（自平成21年2月1日 至平成21年7月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成22年2月1日 至平成22年10月31日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。